

会員同士で話し合い、再確認する場ではないでしょうか？勿論、家庭会合と言うくらいですから奥様をはじめ家族の人にも参加してもらい、ＲＣへの理解を深めていただく場でもあるでしょう。

入会当時、家庭会合の席でアンケートをとり、その結果について一人一人の意見を発表し、全員で意見交換しあったのを覚えています。会長・幹事はじめＲＣ経験の豊かな人達と議論を重ね、説明を受ける中で、ＲＣに対する認識が改まり、理解が深まった様に思います。

家庭会合は連絡事項や報告事項を単に確認し合う場というよりは、本来ＲＣに関する様々な意見や疑問を徹底的に議論する場ではないのでしょうか？それと、奥様にも議論の中に入ってもらい、女性や主婦の立場で発言してもらうことも必要ではないのでしょうか？奥様がお酌にまわっているだけの会合ならホテルでやったほうがいいと思います。

いずれにしても、経済的に厳しくなった環境にＲＣの存在意義そのものをどう適用させていくのか……ＲＣにとって試練の時のようです。

家庭会合報告 今井 克義

家庭会合の性格から考えて、和気藹々の中で、ロータリー活動について互いの意見を活発に交換し合うには、会合の人数は7～8人が限度と思います。又、接待側にまわる会員宅の負担も考えれば、理想的には、各委員会単位が最も良いと思います。これが私の個人的な感想です。

新旧合同理事会

開催日時	平成10年6月2日（火） 11：00～12：30		
開催場所	三条ロイヤルホテル		
出席者	米山 落合 佐藤（義） 吉川 石川 堀川 長谷川（博） 大野 本間（建） 今井 小林 山本（充） 佐藤（啓） 梨木 山崎 布川 木宮 淵岡 外山 長谷川（恵） 出席者19／21名		
協議事項	1. 平松会員退会の件 承認 2. 江口会員退会の件 承認 3. 山本 賢会員お見舞いの件 慶弔規定によりお見舞いする 4. 次年度組織変更の件 承認 5. 今年度仮決算の件 承認 6. 2ＲＣ合同旅行の件 補助金は出さず 7. 新旧合同理事会の件 6／23に決定 8. 青少年育成市民大会協力の件 協力する 9. 友情交換について 友好クラブは結ばない 10. 会長幹事慰労会企画案について 承認 11. 分区代理豊島豊氏逝去にともなう対応について 生花、弔電、香典を支出 12. 坂本、羽賀会員のご令嬢結婚式があり祝電を打つこととする		

の留学生6名のメッセージをスナップ写真と手紙の朗読で紹介。又スライドでW.Fの活動も紹介された。その後、帰国間もないG・S・Eのメンバーとジャパンプログラムのロシアハバロフスクの留学生のメッセージがそれぞれ有り、私達の僅かな寄付がこの様な素晴らしい事業に使われていることを改めて知り感動をしました。その感動を、クラブに帰りメンバーの皆さんに伝えて、自発的な寄付の増進に繋げてほしいとの事でした。

尚、富山年度寄付目標は 一般寄付→52万ドル
恒久寄付→3.5万ドル 計55.5万ドル

クラブ一人当り100ドル強の寄付要請になり、経済環境の厳しい中ではありますがご理解の上、ご協力を賜りたいと事でした。

5月17日第二回目分科会は、所用のため小田会員に代理出席をお願いしました。カウンセラーの栗山バストガバナーによると、今まで以上に寄付の増進を計るためには財団基金の使用方法等の透明性を確立し、寄付金は全額財団事業に投入される（3年前の寄付全額）経費は寄付金を3年間凍結し、資金運用を計り、運用益で賄う。

今後は、財団組織の役員削減・事務の簡素化、最終的には半減してスモールガバメントを目指すつもりです。

又、昨年7月より税制の優遇措置が受けられるようになった話もあり、寄付増進に努力するよ

うにとの事でした。

三条ＲＣの丸山会員より

ローターアクトクラブの会員が激減いたしました。皆様からは是非アクトの会員候補者を推薦して

頂きたくお願いに3人でまいりました。宜しくお願い致します。

ニコニコボックス： 2日現在累計 1,272,000円	
-----------------------------	--

丸山行彦君 （三条ＲＣ）三条ローターアクトクラブの会員増強のお願いに伺いました。宜敷くお願い致します。

佐藤吉平君

小柳直人君

佐藤義英君 私のホールインワンコンペに多数の参加申し込みをいただきありがとうございます。まだパーティーのみの参加をおまちしております。よろしく御参加を!!

石川勝行君 今日は6月2日。米山年度はあと1ヶ月。残りもどうぞよろしくご指導ねがいます。

北 鼓 隊 先日長谷川博一さんの御子息の結婚式に北鼓隊がお祝いに出演させていただきました。その謝礼として大金をいただきましたのでニコニコに一部ですが御協力させていただきます。有り難う御座居ました。

坂内智恵君 家庭会合の宿主より、クラブより礼金の一部をBOXへ、遠路ご苦労様でした。
又お運び下さい。アンニング酒、山菜が待っています。

ロータリー財団ボックス：

斉藤正君 ガバナー事務所よりまた～協力要請のFAXが参りました。
芦田義重君 斉藤委員長より融資を受けて協力させてもらいます。
羽賀一夫君 北ロータリーのゴルフコンペでさいふが重くなりましたので入れます。
佐藤啓策君 ボックスに協力

米山奨学会：

木宮隆君 私の記憶が確かならたぶん今回で米山功労者になれるはずですが……
坂本勝司君 小林さんの目が気になりました。
梨本清一君 三条RCローターアクトの皆様ご苦労さまでございます。アクトと米山は関係ないかもしれませんが「米山」へ
山本充君 小林さんが汗をかきながら、米山の用紙を各テーブルにくばっていたので、つい……。

家庭会合報告

次年度会長 落合 益夫
先月四回に渡って実施しました家庭会合も皆様のご協力により、大変有意義に終了できました事を感謝申し上げます。会場を提供して下さいました坂内さん、布川さん今井先生大変お世話になりました。奥様方に感謝いたします。続いて今日の家庭会合報告をお願いし、恐縮しております。是非、奥様方の感想も聞かせて下されば幸いです。
次年度の方針については理解をいただき、各委員長さん、委員の方々から力強い協力の発言が多く感謝いたします。

今回の家庭会合の全体の意見は次の四点ありました。

- 義務責任が重過ぎていないのか
- ロータリーの精神から離れたのではないか
- ロータリーの素晴らしさを知らなすぎる
- 楽しい企画をもっと多く

次年度富山ガバナーはクラブの棚卸をし、合理化を推進されておりますので、次年度は予算でも手間の面でも新規事業の拡大は避け、今までの事業の充実を図りたいと思いますのでご理解をお願い申し上げます。

家庭会合報告 坂内 康男

次年度青少年奉仕委員会3部会の内ライラの坂内です。本日は家庭会合報告会と言う事でよろしくをお願いします。まづ次年度会長幹事さんには大変ごくろうさます。実は次年度幹事梨木さんよ

り宿の願いをされた時あまり簡単にOKしたものですから、家に帰り家内に相談した結果日程又は自宅となると畳のへり又障子フスマ等を入替しなければだめと言われ大変でしたが。家内は大賛成で何かなければ家など直す事がないものですから、5月19日家庭会合の日程がきまり久しぶりの自分の家の大掃除をしました。家庭会合では会長幹事クラブ奉仕(A)では佐藤義英さん。ロータリー情報米山現会長さん。職業分類本間建雄美さん。会員増強小畠茂男さん。クラブ奉仕(B)ではクラブ会報山本充さん。資料山本賢さん。職業奉仕では外山晴一さん。社会奉仕では地域発展加藤實さん。中條耕二さん。青少年奉仕ではライラの自分と以上12名の参加でした。PM6時半より司会梨木幹事の元始まり次年度会長より会長指針の発表と次年度の進め方など話しをされ、次に各委員の1人3分から5分位のスピーチで始まりPM7時20分位終了少々遅れたようですが次に懇親会に入り中條さん乾杯の元始まり又さどやさんより2段重の弁当大変おいしくいただきました。今回皆さんの話しの中でこんな話しが気に止まりました。例会時には禁煙席をもうけたらどうか提案として出ました。会員増強の進め方又事ム局での今までの資料の整理をどうするか等前進した意見が出又酒が入るといろんな話しに進み楽しく時がすぎPM9時～20分米山会長のメで終了しました。全員が帰ったのがPM9時35分でした。会長幹事さん又会員の皆さんごくろうさんでした。

家庭会合報告 布川 和雄

当日は雑誌、プログラム、広報、スマイルBOX、資料の各委員会の方から出席いただきました。遠い所まで大変ありがとうございました我が家では準備の為日頃、手抜きをしている掃除やガラス磨きを家内に命ぜられてやりましたが疲れました。

会合はなごやかに進みプログラム委員からは次年度は早朝例会もやっていきたいとか、スマイルBOXからは予算があればコメント賞の復活をしたいとか、いろいろ意見の交換もありましたが大部分は忘れました。

ただ小生の家内も最近は緊張していましたが時間と共に楽しく過ごさせていただいたと喜んでおりました。

会場を提供させていただき大変ありがとうございました。

家庭会合報告 木宮 隆

5月25日 於 コンピューター・システム
クラブ奉仕Bの委員会が中心（親睦、出席、週報 他）
落合次年度会長よりRI及び落合年度の基本方針の発表の後、各委員長より3分間スピーチをしてもらい、その後、懇親会に入る。

梨本会員から新会員が多いので、家庭会合の意義について説明してはとの意見具申があったが、懇親会が余りにも盛り上がりすぎ、説明の機会が無くなってしまった。

そこで、私なりに家庭会合について思うところを述べてみたい。

家庭会合とはRCについて、その目的や活動などで不明なことや、日頃疑問に思うようなことを